

# 事業評価シート（平成25年度分）

## 1. 事業の位置付け

事務事業名	農業者金融支援事業		
事業担当	産業振興部 農水産課		
事業種類	○ハード ●ソフト		
総合計画の位置付け	'04	基本目標4 活力とにぎわいに満ちたまち	
	'01	①〈持続可能〉産業の発展を持続させる	
	'02	2 産業の経営基盤を強化する	
根拠法令等	平塚市かながわ都市農業推進資金利子補給要綱(23.3.25施行)ほか		
対象・受益者	農業者(認定農業者等)	事業期間	
委託・協働	【委託: 3セク・財団 企業 NPO その他】【協働: 】		
目的・目標		事業の概要	
農業経営の基盤強化や後継者の育成が図られています。		農業者の経営基盤の強化、後継者の育成を図るため、設備導入等の融資における利子補給をします。	

## 2. 事業の検証

活動指標①	指標名				単位	
	説明・算定式					
		平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	
	目標					
	実績					
活動指標②	指標名				単位	
	説明・算定式					
		平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	
	目標					
	実績					
成果指標①	指標名	利子補給達成率(平成24年度から)			単位	%
	説明・算定式	利子補給件数÷申請数×100				
		平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	
	目標		100	100	100	
	実績		100	100		
成果指標②	指標名				単位	
	説明・算定式					
		平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	
	目標					
	実績					
進捗状況	①: 予定どおり					
	遅れている理由					
平成25年度の主な取組と成果						
かながわ都市農業推進資金及び農業経営基盤強化資金の利子補給を行い、農業者の農業経営の基盤強化や後継者育成に寄与しました。 かながわ都市農業推進資金利子補給金:延べ63件 655,973円 農業経営基盤強化資金利子補給金:延べ6件 65,456円						
平成25年度の検証結果	A: 成果があがった					

項目	分析の視点	左記の視点に関する分析・課題の抽出	総合評価	
事業分析	必要性	<input checked="" type="checkbox"/> 市民ニーズ <input type="checkbox"/> 事業目的の達成状況 <input checked="" type="checkbox"/> 市の関与の必要性 <input type="checkbox"/> その他	農業経営が厳しいなか、経営改善にともなう設備導入等による融資への利子補給を行い、農業者の経営基盤強化、後継者の育成を支援する必要があります。	<input checked="" type="radio"/> 高 <input type="radio"/> 低
	有効性	<input type="checkbox"/> 上位施策への貢献 <input type="checkbox"/> 市民満足度を高める方策 <input checked="" type="checkbox"/> 継続による成果向上の可能性 <input type="checkbox"/> その他	規模拡大等に対する融資への利子補給は、農業経営の向上や安定化のために有効です。	<input checked="" type="radio"/> 高 <input type="radio"/> 低
	妥当性	<input checked="" type="checkbox"/> 事業の目的、対象、内容 <input type="checkbox"/> 受益者負担、補助額 <input type="checkbox"/> 業務の執行体制(人員配置、業務分担) <input type="checkbox"/> その他	農業者を支援するため、農業機械や農業施設等の導入に係る融資への利子補給することは、農業経営の安定化につながります。	<input checked="" type="radio"/> 高 <input type="radio"/> 中 <input type="radio"/> 低
	効率性	<input checked="" type="checkbox"/> 業務プロセス改善による効率化の方策 <input type="checkbox"/> コスト削減の可能性 <input type="checkbox"/> 事業手法(民活の余地、事業形態の検討) <input type="checkbox"/> その他	制度資金の運用について柔軟に対応するため、県やJA湘南と情報共有し、効率性を高めています。	<input checked="" type="radio"/> 高 <input type="radio"/> 中 <input type="radio"/> 低
<b>今後に向けた課題の分析</b> 農業経営の環境が厳しいため、規模拡大のため新規に資金を借りる農業者は少ない傾向にあります。今後は、農業支援ワンストップ相談窓口等において、販路拡大など農業収入の増加につながる経営を農業者と一緒に考え、営農意欲の向上を図る必要があります。				

## 3. 年度別事業内容・決算額

(単位:千円)

		平成23年度 決算額	平成24年度 決算額	平成25年度 決算額	平成26年度 予算額
事業内容		利子補給	利子補給	利子補給	利子補給
財源内訳	国庫支出金	0	0	0	0
	県支出金	0	0	0	0
	起債	0	0	0	0
	その他 特財	0	0	0	0
	一般財源	954	786	721	803
事業費 (A)		954	786	721	803
執行率 (%)		74.41	90.34	56.02	
内訳	職員 (人)	0.47	0.47	0.61	0.41
	再任用 (人)	0.00	0.00	0.00	0.00
人件費 (B)		3,809	3,768	4,849	3,204
フルコスト (A+B)		4,763	4,554	5,570	4,007

## 4. 今後の事業展開(担当課としての提案)

<b>平成27年度の取組方針</b> 経営基盤の強化や後継者の育成のために利子補給を継続して実施し、農業者の費用負担の軽減を図ります。
<b>課長コメント</b> 利子補給を行うことは、経営基盤強化や後継者の育成等、安定した農業経営に寄与していると考えます。現在、農業経営が厳しいなか、新規貸付の希望件数は少ないですが、農業支援ワンストップ相談窓口等を活用して制度の周知を行い、農業経営改善につながるような助言をしていく必要があります。